



被災地への支援に 熱い思い 式典で義援金を募る

二十歳を祝う会実行委員の井口海人さんと富澤美波さんの司会により式典は進行しました。星野市長は挨拶の中で数日前に起きた能登半島地震に触れ、「被害を受けた皆さまの苦境を思うと非常に心苦しいです。それぞれが、今できる応援をお願いします」と、支援を呼び掛けました。

会場では、実行委員会が被災地支援のために義援金を募りました。委員らが募金箱を持って回ると、参加者は積極的に寄付し、たくさんのお金が集まりました。

式典終盤には、本市出身で参加者と同年代の4ピースロックバンド「The Gentle Flower」の感動的なパフォーマンスが行われ、人気曲「Tear drop」を含む4曲を披露。心に響くメロデーは、聞く人の心を掴み、会場全体を魅了しました。参加者は手拍子をし、感動した表情で演奏に酔いしれていました。

PICK UP 1 時を超えた美 晴れ着で彩る大正の舞台

旧土岐家住宅洋館など歴史的建造物が立ち並ぶ上之町の大正ロマンエリアで、二十歳を迎える若者たちが記念撮影を楽しみました。懐かしさと美しさが交わるこの瞬間に、参加者同士がお互いの晴れ着姿を称賛し合い、温かい交流が広がりました。

